

令和5年度
第1回 弘前市立博物館協議会
資 料

令和5年12月13日(水)

弘前市立博物館

【案件 1】 令和 4 年度事業報告

1. 博物館利用の概況

(1) 展示事業	企画展 3 回、特別企画展 2 回開催 開催日数 283 日、観覧者数 26,751 人
(2) 普及・教育に関する事業	
ア 講演会・イベント等	16 件 18 回開催、参加人数 754 人
イ 学校観覧等受け入れ	小・中学校受入数 延べ 31 校 観覧児童生徒数 延べ 967 人
ウ 出前講座・講師派遣	出前講座 3 回、58 人 講師派遣 2 回
エ 博物館実習受け入れ	3 人
オ 刊行物の発行	歴史シリーズ Vol. 6 「津軽為信」刊行
カ 情報発信	ポスター・チラシ等の配布 ホームページへの情報掲載 SNS（インスタグラム）への情報掲載 新聞への寄稿 新聞広告掲載
(3) 資料の収集・保管に関する事業	資料購入 4 件、5 点 資料寄贈 10 件、1,458 点 資料寄託 3 件、6 点（返却 2 件 2 点） 資料貸出 4 件、18 点 資料特別利用・画像利用 62 件

※ (1) の観覧者数は (2) のア、イの人数を含む。

2. 事業ごとの利用状況

(1) 展示事業

展覧会名称	開催期間 日数	内容	出品 点数	入館者数
企画展1 弘前の文化財	4. 2～5. 8 (36日)	近年新たに文化財の指定や登録を受けた資料とともに、当館に収蔵されている郷土を代表する貴重な「弘前の文化財」を紹介	291点	3,101人
特別企画展1 歌川広重 二つの東海道五十三次	5. 21～7. 10 (51日)	歌川広重が旅の様子を大胆かつ克明に描き出した「東海道五拾三次」は出版元の意向や経済状況など時代の雰囲気の色濃く反映されている。なかでも「保永堂版」と特に現存数も少ない「丸清版」で、同じ宿場を描いていても異なる、構図・色数・登場人物を比較しながら、時代を席卷した浮世絵の魅力を紹介	180点	6,508人
企画展2 弘前ねぶた300年	7. 23～8. 14 8. 20～9. 25 (59日)	弘前ねぶたが記録にあらわれて今年で、300年になります。これまでの300年を振り返り、これからの300年を考える	197点	4,130人
企画展3 青森県の版画家たち	10. 8～11. 13 11. 19～12. 18 (65日)	令和2年に生涯を閉じた弘前市出身の世界的版画家・天野邦弘氏の三回忌にあたる年に、ご遺族から寄贈された天野氏の画業にまつわる資料と、青森県を代表する版画家たちの作品も織り交ぜながら、「青森県の版画家」の魅力を紹介	109点	2,988人
特別企画展2 サルバドール・ダリ	R5. 1. 14 ～3. 26 (72日)	画家としてだけでなく、映画や演劇、ファッションなどの異分野へも積極的に参画し、芸術と芸術家のあり方を変革したサルバドール・ダリの、大胆かつ奇抜な発想と卓越した描写力で超現実的な世界観が描かれた版画作品を中心に、ダリの新たな一面を紹介	225点	10,024人
合 計	283日		1,002点	26,751人



令和4年度 展覧会観覧者一覧表

展覧会の種類		特別企画展			企画展				合計			
展覧会名		歌川広重	サルバドール・ダリ	小計	弘前の文化財	弘前ねぶた300年	青森県の版画家たち	小計				
開催日数		51	72	123	36	59	65	160	283			
有料観覧者数	単独券	個人	一般	定額	3,120	5,395	8,515	1,951	2,147	1,448	5,546	14,061
				減免	0	0	0	6	10	13	29	29
		後援会員		27	26	53	13	14	27	54	107	
		福利厚生会		15	12	27	6	9	4	19	46	
		高大	定額	159	639	798	152	223	100	475	1,273	
			減免	0	0	0	0	0	4	4	4	
		小中	定額	55	147	202	80	175	100	355	557	
			減免	0	0	0	0	0	0	0	0	
		計		3,376	6,219	9,595	2,208	2,578	1,696	6,482	16,077	
		団体	一般	27	0	27	0	0	31	31	58	
	高大		0	0	0	0	0	68	68	68		
	小中		22	0	22	0	0	0	0	22		
	計		49	0	49	0	0	99	99	148		
	共通券	個人	一般	定額	/	/	/	29	21	12	62	62
				減免	/	/	/	0	0	0	0	0
			高大	定額	/	/	/	0	1	0	1	1
				減免	/	/	/	0	0	0	0	0
			小中	定額	/	/	/	1	0	0	1	1
		減免		/	/	/	0	0	0	0	0	
		計		/	/	/	30	22	12	64	64	
団体		一般	/	/	/	0	0	0	0	0		
		高大	/	/	/	0	0	0	0	0		
		小中	/	/	/	0	0	0	0	0		
	計	/	/	/	0	0	0	0	0			
納入済		0	537	537	0	0	0	0	537			
合計		3,425	6,756	10,181	2,238	2,600	1,807	6,645	16,826			
無料観覧者数	65歳以上		1,504	1,683	3,187	524	389	722	1,635	4,822		
	市内小中学生		793	250	1,043	51	319	181	551	1,594		
	障害者		177	255	432	91	131	60	282	714		
	留学生		2	6	8	0	10	5	15	23		
	介護者		67	114	181	29	48	20	97	278		
	共通券	一般	/	/	/	15	3	6	24	24		
		高大	/	/	/	0	0	1	1	1		
		小中	/	/	/	0	0	1	1	1		
	親子鑑賞会	親	0	107	107	12	57	0	69	176		
		子	0	110	110	15	67	0	82	192		
	減免	一般	82	120	202	40	325	47	412	614		
		高大	0	0	0	0	0	0	0	0		
		小中	0	2	2	0	0	0	0	2		
	多子家族	(世帯)	35	76	111	9	34	12	55	166		
		親	53	97	150	12	44	17	73	223		
		子	64	119	183	14	58	19	91	274		
	視察		0	0	0	1	0	6	7	7		
	招待		341	405	746	59	79	96	234	980		
	引率随伴		0	0	0	0	0	0	0	0		
	合計		3,083	3,268	6,351	863	1,530	1,181	3,574	9,925		
観覧者総計		6,508	10,024	16,532	3,101	4,130	2,988	10,219	26,751			

(2) 普及・教育に関する事業

ア. 講演会・イベント等

【企画展1関連】

①「獅子舞・獅子踊演舞」

日 時：令和4年4月9日（土）午前10時～午後3時30分

内 容：無形民俗文化財指定の獅子舞・獅子踊演舞

出 演：松森町津軽獅子舞保存会、五代獅子舞保存会、国吉獅子踊保存会、大沢獅子舞保存会

参加者：108人



②「古武道講座・演武」

日 時：令和4年4月16日（土）午前10時～11時

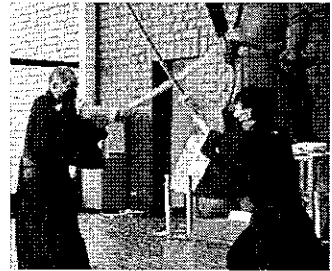
内 容：(1)古武道講座「無形文化財古武道とはなにか」

(2)演舞「當田流剣術」「卜傳流剣術」

出 演：(1)講師：小山隆秀氏（青森県立郷土館学芸課学芸主幹）

(2)演者：當田流剣術保存会、卜傳流剣術保存会

参加者：33人



③「怪談語り」※ナイトミュージアム併催

日 時：令和4年4月23日（土）午後6時～7時30分

出 演：弘前乃怪

参加者：38人

④「講演会」

日 時：令和4年4月24日（日）午後2時～3時

内 容：「おばけを守る街・弘前にて」

講 師：東雅夫氏（アンソロジスト、文芸評論家、怪談専門誌「怪」編集顧問）

参加者：24人

⑤「久渡寺ご住職講話」

日 時：令和4年4月29日（金・祝）午後2時～3時

内 容：「久渡寺と返魂香之図」

講 師：須藤光昭氏（久渡寺住職）

参加者：40人

【特別企画展1関連】

①「開会式・内覧会」

日 時：令和4年5月21日（土）午前9時30分～10時30分

内覧会解説：小田桐学芸員

参加者：29人

②ギャラリートーク【特別企画展1】

実施日：令和4年6月19日（日）午後2時～3時（解説：小田桐学芸員）

令和4年7月3日（日）午後2時～3時（解説：小田桐学芸員）

参加者：70人



【企画展2関連】

①「ミュージアムコンサート」

日 時：令和4年7月30日（土）午前9時35分～10時

内 容：ねぶた囃子演奏

演 者：養生幼稚園園児

参加者：74人

② 「ねふた講座①」

日 時：令和4年8月11日（土）午後2時～3時15分
内 容：「ねふた喧嘩について」
講 師：小山隆秀氏（青森県立郷土館学芸課学芸主幹）
参加者：17人

③ 「ねふた講座②」

日 時：令和4年9月10日（土）午後2時～3時15分
内 容：「伝統のねふたと女性たち—先人の想いを伝える—」
講 師：三浦吞龍氏（弘前ねふた絵師、弘前錦絵絵師）
参加者：26人

④ 「たか丸くんふれあいイベント」

日 時：令和4年9月10日（土）午後2時～3時
内 容：たか丸くん（弘前ねふた300年祭バージョン）の写真撮影など
参加者：34人

【企画展3関連】

① 「特別講座①」

日 時：令和4年11月26日（土）午後2時～3時15分
内 容：「青森県の版画家たち」
講 師：太田原慶子氏（青森県立郷土館学芸課学芸主幹）
参加者：23人

② 「特別講座②」

日 時：令和4年12月3日（土）午後2時～3時15分
内 容：「版画家 天野邦弘について」
講 師：和田浩一氏（宮城県美術館学芸員）
参加者：33人

【特別企画展2関連】

① 「内覧会」

日 時：令和5年1月13日（金）午後1時30分～
内覧会解説：三國学芸員
参加者：20人

② 「特別講演会」

日 時：令和5年3月12日（日）午後2時～
内 容：「ダリをめぐる不思議な旅」
講 師：村松和明氏（岡崎市博物館館長、美術史家、作家、キュレーター）
参加者：101人

【親子鑑賞会】

小・中学校の長期休暇中の展覧会開催期間、午前中に市内の小・中学生と一緒に来館した保護者1名の観覧料が無料。（昨年度までは毎週土曜日の午前中に実施）
特別企画展会期中に実施してきた児童生徒向けの展示解説は令和2年度からコロナ禍のため休止。

- ・令和4年4月 2日（土）～10日（日） … 9日
- ・令和4年7月23日（土）～8月14日（日） … 23日
- ・令和5年1月14日（土）～22日（日） … 9日

展覧会名	回数	小・中	大人	合計	1回あたり
企画展1 弘前の文化財	9日	15人	12人	27人	3.0人
特別企画展1 歌川広重	0日	—	—	—	—
企画展2 弘前ねぶた300年	23日	67人	57人	124人	5.4人
企画展3 青森県の版画家たち	0日	—	—	—	—
特別企画展2 サルバドール・ダリ	9日	110人	107人	217人	24.1人
合計	41日	192人	176人	368人	9.0人

【歴史講座】

博物館情報の積極的な発信と、社会教育施設の中の歴史系博物館として、市民の歴史への教養を深めるため、通常の展覧会に加えて、多角的な取り組みの一つとして開催。

【第1回】

テーマ：戦国末～藩政期津軽の女性史

日時：令和4年10月30日（日）午後2時～午後3時15分

講師：長谷川 成一 氏（弘前大学名誉教授）

参加者：50人

【第2回】

テーマ：昭和初期の嫁の働きと役割－青森地域の農林水産業の事例から－

日時：令和4年11月13日（日）午後2時～午後3時15分

講師：長谷川 方子 氏（日本民俗学会会員）

参加者：15人

【第3回】

テーマ：青森県近代に生きた女性たちの歴史

日時：令和4年12月11日（日）午後2時～午後3時15分

講師：北原かな子 氏（青森中央学院大学教授）

参加者：19人

【冬のミュージアム 5館巡りスタンプラリー】

冬場の観覧者の増加を図るため昨年度に引き続き実施。

実施内容：専用台紙に各館に配置のスタンプを押し、全部揃ったら希望商品を記載し応募。抽選で当たった賞品がもらえるというもの。

実施施設：博物館、高岡の森弘前藩歴史館

【新規】れんが倉庫美術館、鳴海要記念陶房館、郷土文学館

実施期間：令和5年1月2日～3月26日（対応期間は施設により異なる）

応募総数：40件

イ. 学校観覧等受け入れ

市内小・中学校利用人数・校数	828人	20校	
うち市内小学校利用人数・校数	540人	13校	利用率 39.39% (全小学校数 33校)
市内中学校利用人数・校数	288人	7校	利用率 36.84% (全中学校数 19校)
(3館観覧利用者人数・校数(小・中))	108人	4校	※事業全体で5校 112人)
市外小中学校利用人数・校数	139人	8校	

	観覧	学校名	所在	3館 観覧	人数	備考	展覧会別
1	4/21	浦幌町立浦幌中学校	県外		11	北海道、自主見学	企画展 1
2	6/1	相馬小学校	市内		9		特別企画展 1
3	6/3	石川小学校	市内		30	6年生	特別企画展 1
4	6/9	青柳小学校	市内		10	自主見学	特別企画展 1
5	6/10	裾野小学校	市内		21	3・4年生	特別企画展 1
6	6/12	船沢中学校	市内		10		特別企画展 1
7	6/13	時敏小学校	市内		8	6年生	特別企画展 1
8	6/16	大成小学校	市内		45		特別企画展 1
9	6/17	裾野小学校	市内		6	5年生、自主見学	特別企画展 1
10	6/23	新和小学校	市内		33	6年生	特別企画展 1
11	6/30	東目屋中学校	市内	○	18	1年生※美術館連携	特別企画展 1
12	7/1	第三中学校	市内		150	1年生	特別企画展 1
13	7/7	城東小学校	市内	○	45	4年生	特別企画展 1
14	7/7	八戸市第一養護学校	市外		1	1年生、中学	特別企画展 1
15	8/31	小湊中学校	市外		26		企画展 2
16	8/31	板柳町立小阿弥小学校	市外		8		企画展 2
17	9/1	藤崎町立明德中学校	市外		22		企画展 2
18	9/9	三省小学校	市内		11	5・6年生	企画展 2
19	9/12	西小学校	市内	○	24	6年生	企画展 2
20	9/21	和徳小学校	市内		231	全学年	企画展 2
21	10/12	津軽中学校	市内		65	1年生	企画展 3
22	10/13	平川市立尾上中学校	市外		33	平川市	企画展 3
23	10/19	第一中学校	市内		21	1年生、自主見学	企画展 3
24	10/20	五所川原市立栄小学校	市外		29	5年生、五所川原市	企画展 3
25	10/25	板柳東小学校	市外		9		企画展 3
26	10/26	北小学校	市内		16	5年生、自主見学	企画展 3
27	10/26	西小学校	市内		23	5年生	企画展 3
28	10/31	高杉小学校	市内		20	5年生	企画展 3
29	11/2	西小学校	市内		8	支援学級、自主見学	企画展 3
30	2/9	南中学校	市内		3	特別支援学級	特別企画展 2
31	3/15	裾野中学校	市内	○	21	1年生、2年生	特別企画展 2

※「3館観覧」は弘前れんが倉庫美術館、高岡の森弘前藩歴史館との連携企画。

市保有のバスを利用した複数館（美術館以外は単館でも可）の観覧を促進するもので、4年度から歴史館を加えて実施。4年度で当館を利用しない3館観覧は1校（岩木小学校・歴史館観覧）

ウ. 出前講座・講師派遣

【出前講座】

市で実施している出前講座の博物館のメニューとして提供しているもの。

講座名：津軽の歴史～藩主たちの時代～

①日 時：令和4年9月21日（木） 午前10時30分～12時

利用団体：生活協同組合コープあおもり弘前文化委員会

会場：コープあおもり和徳店2階 組合員活動室

講師：小田桐学芸員

参加者：34人

②日 時：令和4年10月27日（金） 午後2時30分～4時

利用団体：柴田学園大学短期大学部（1年）

会場：柴田学園大学短期大学部

講師：小田桐学芸員

参加者：11人

③日 時：令和4年11月18日（金） 午後1時30分～2時30分

利用団体：わたなの生き活きサークル

会場：弘前れんが倉庫美術館1F Bスタジオ

講師：小田桐学芸員

参加者：13人

【講師派遣】

①日 時：令和4年6月28日（火） 午後2時5分～2時50分

依頼団体：弘前市立第三中学校（1学年）

会場：弘前市立第三中学校体育館

講師：小田桐学芸員

内容：ひろさき卍学（歌川広重 二つの東海道五十三次）

②日 時：令和5年1月28日（土） 午後2時～3時

依頼団体：高岡の森弘前藩歴史館

会場：高岡の森弘前藩歴史館映像・講話室

講師：小田桐学芸員

内容：第1回歴史館講座「津軽の災害」

エ. 博物館実習受け入れ

応募資格：次の条件をすべて満たす者

- ・ 県内の大学に在籍する者、県外の大学に在籍する県内在住者または本県出身者
- ・ 博物館法施行規則第一条に規定する博物館に関する科目のうち博物館実習を除く単位を修得済みまたは習得見込みであること
- ・ 人文学系の学生
- ・ 実習に全日参加可能であること

募集期間：令和4年2月25日～3月31日

募集定員：5人

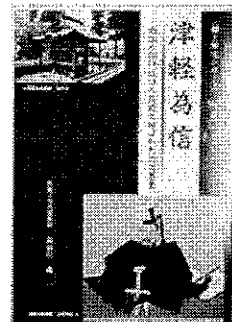
応募者：3人（全員参加）

実習期間：令和4年10月18日～10月23日

※実習は博物館と高岡の森弘前藩歴史館で実施

オ. 刊行物の発行

令和4年10月8日
郷土歴史シリーズ Vol.6 「津軽為信」 刊行 (1,000部)
執筆：弘前大学名誉教授 長谷川 成一 氏



カ. 情報発信

【ポスター・チラシ等の配布】

- ・年間案内 10,000部印刷
- ・ポスター 企画展・特別企画展ごとに500部作成
- ・チラシ 特別企画展1「歌川広重 二つの東海道五拾三次」 25,000枚印刷
特別企画展2「サルバドール・ダリ」 50,000枚印刷

※送付や窓口での配布により情報発信

主な送付先は、市内・近隣の学校、教育関係機関、新聞社、県内外の博物館・美術館、ポスター掲示に協力いただいている市内の店舗・ホテルなど

(年間案内は市内老人福祉施設や県内と秋田県の一部の道の駅にも送付)

【新聞への寄稿】

特別企画展1「歌川広重 二つの東海道五拾三次」紹介記事

(いずれも東奥日報に掲載。執筆は小田桐学芸員)

- 掲載日：令和4年5月14日(土)「① 日本橋」
令和4年5月28日(土)「② 大磯」
令和4年6月11日(土)「③ 原」
令和4年6月25日(土)「④ 舞坂」
令和4年7月9日(土)「⑤ 三条大橋」

【新聞広告】

特別企画展2「サルバドール・ダリ」

- ・東奥日報 令和5年1月1日号
- ・陸奥新報 令和5年1月1日号
- ・陸奥新報 令和5年2月8日号

※上記のほか広報ひろさき、博物館ホームページ、博物館Instagramなどで発信

(3) 資料の収集・保管に関する事業

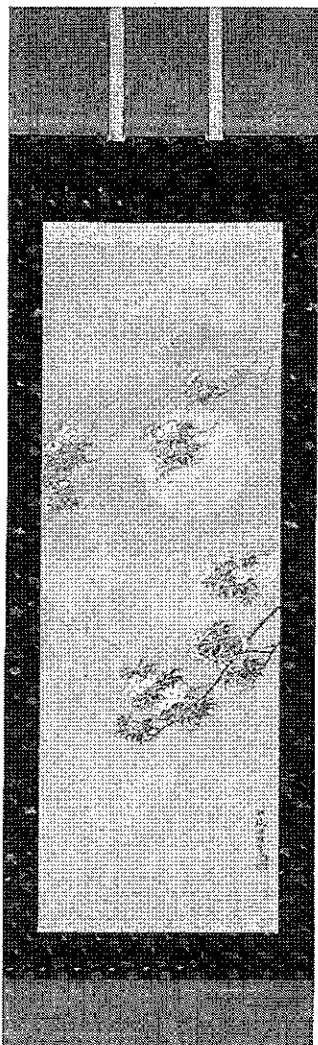
	名称	作者	点数
購入	掛軸 朧月幻桜図	広瀬柏園	1
	掛軸 関羽図	新井晴峰	1
	掛軸 関藤藤陰 肖像画福	平尾魯仙	1
	掛軸 津軽順承一行書	津軽順承	1
	巻物 津軽家之系図巻物 (掛軸 津軽順承一行書 添付)		1

	名称	作者等	点数
寄贈	天野邦弘版画・資料	天野邦弘 ほか	1,357
	返還国有財産調書、連合軍撤収国有財産調 等 図面資料一式		36
	紺屋町ねぶた額絵一式、ねぶた古写真	阿部義男 外	7
	茂森新町ねぶた絵一式	三浦呑龍	13
	掛軸	阿部義夫	2
	凧絵	阿部義夫	1
	津軽凧		1
	掛軸 春秋 惜春・初秋	蔦谷龍岬	1
	掛軸 菊之図	蔦谷龍岬	1
	書 大学之道在明明徳	津軽承公	1
	山鹿素行宛書状	津軽信政	1
	岩木鉄刷毛目花瓶	鳴海要	1
	大正～昭和初期の写真・写真帳など		36

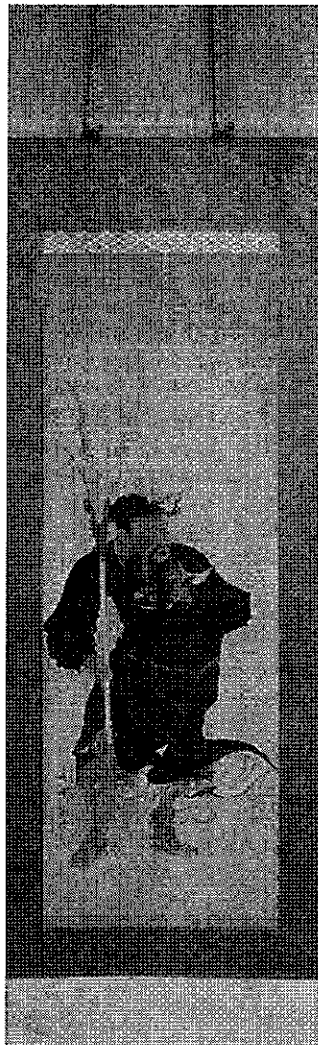
	名称	作者	点数
寄託	弘前城天守棟札ほか (新規)		4
	寛永雛 (更新)		1
	絵画 波の戯れ (更新)	アーノルド・ベックリン	1

	名称	作者	点数
貸出	西こぎん仕事着ほか		6
	掛軸 鶴図	蓑虫山人	1
	屏風 陸奥全国古陶之図・陸奥全国神代石之図	蓑虫山人	1
	掛軸 たいまつ	蓑虫山人	1
	全国高等学校 (旧制) 陸上競技大会優勝旗		1
	下澤木鉢郎関連資料 (手紙・写真アルバム・日記展覧会目録等)	下澤木鉢郎	8 (箱)

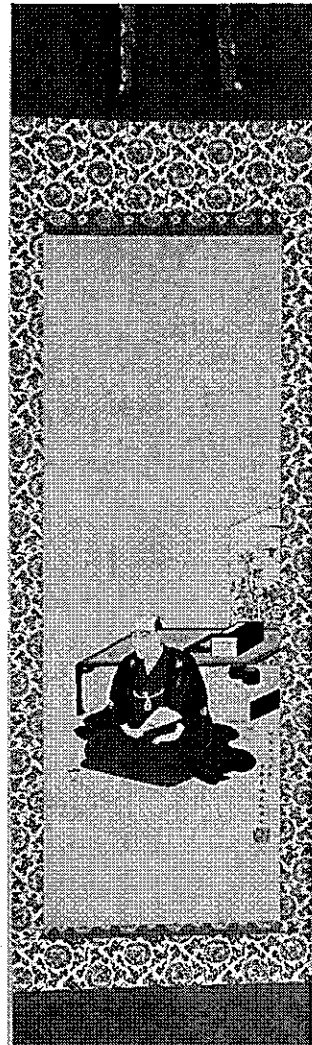
【購入資料】



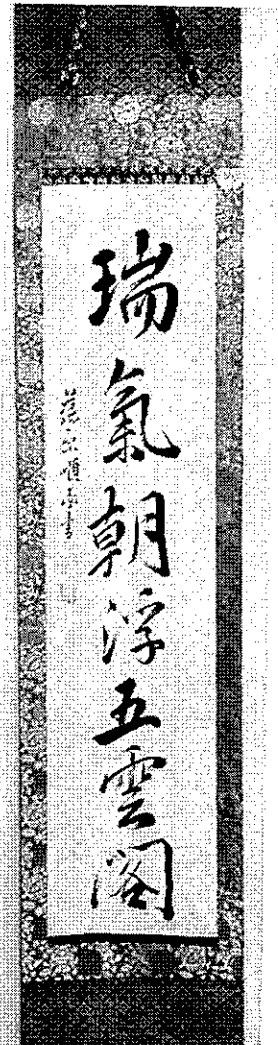
掛軸 朧月幻桜図



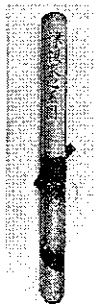
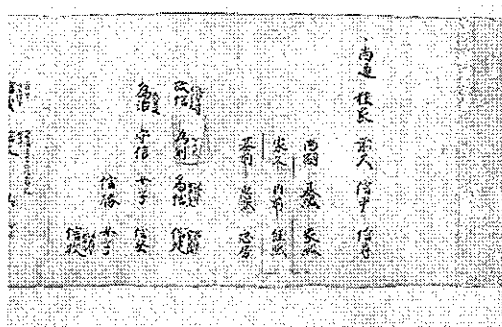
掛軸 関羽図



掛軸 関藤藤陰 肖像画福



掛軸 津軽順承一行書



巻物 津軽家之系図巻物（掛軸 津軽順承一行書 添付）

3. 施設管理事業

維持管理業務（外部委託）

【毎年実施】

機械警備、清掃、(人的)警備業務、エレベーター保守点検、前庭等管理、防虫管理、消防用設備等保守点検、自動扉保守点検、収蔵庫等有機酸測定

【単年度】

資料運搬、低濃度PCB廃棄物運搬・処分

工事・修繕

11件

【内容】

特別展示室シャッター非常用電源設置工事、特別展示室シャッター電源工事、新収蔵庫パッケージエアコン更新、入口自動扉修繕、入口自動扉ガラス安全対策、新収蔵庫パッケージエアコン用凍結防止ヒーター取付、軟水器イオン交換樹脂更新、石積擁壁修繕、木製掲示板支柱補強、事務室男子トイレドアノブ取替、外壁水切コーキング

【案件2】 令和5年度事業計画及び経過報告

(実施日未到達のものは予定、実績等は令和5年11月末現在のもの)

1. 博物館利用の概況

(1) 展示事業	企画展4回、特別企画展2回開催 (企画展4はR6.5.6まで) 開催日数 276日
(2) 普及・教育に関する事業	
ア 講演会・イベント等	【実績】 10件(10回)開催、参加人数 延べ644人
イ 学校観覧等受け入れ	【実績】 小・中学校受入数 延べ 27校 観覧児童生徒数 延べ 864人
ウ 出前講座・講師派遣	【実績】 出前講座 7回、178人 講師派遣 4回
エ 博物館実習受け入れ	【実績】 4人
オ 刊行物の発行	新規刊行物なし
カ 情報発信	ポスター・チラシ等の配布 ホームページへの情報掲載 SNS(Instagram、フェイスブック【新】)への 情報掲載 ニュースレターの配信【新】 新聞への寄稿 新聞広告掲載
(3) 資料の収集・保管に関する事業	資料購入 2件、2点 資料寄贈 8件、41点 資料寄託 2件、7点 資料貸出 3件、13点 資料特別利用・画像利用 33件

※ (1)の観覧者数は(2)のア、イの人数を含む。

2. 事業ごとの利用状況

(1) 展示事業

展覧会名称	開催期間 日数	内容	出品 点数	入館者数
企画展1 花と鳥 描かれた生きものたち 併催：新収蔵品展	4. 8～5. 7 (29日)	当館収蔵の花鳥画や、生きものにちなんだ作品を紹介。 また、近年に当館で収蔵した資料を展示・紹介する新収蔵品展も併催。	82点	2,690人
特別企画展1 隙あらば猫 町田尚子絵本原画展	5. 20～7. 2 (44日)	絵本作家・画家として近年注目を浴び、日本絵本賞など多くの賞を受賞している町田尚子氏の原画作品展。デビュー作から最新作の絵本原画や絵画、ラフ、貴重な制作資料などを公開	297点	6,156人
企画店2 「バカ」がつくほど 愛してる。 津軽塗・こぎん・ねぶた	7. 15～9. 18 (64日)	2023年公開の映画「バカ塗りの娘」で一躍脚光を浴びる津軽塗。斜里町でねぶたが運行されてから40周年にもあたり各地で賑わいを見せるねぶた。津軽の手仕事として世界的にも注目を集めるこぎん刺し。これらに共通する愛と情熱に培われた歴史と伝統、その技術を支えるひたむきな情熱が生み出す美しさと迫力を紹介	138点	5,078人
特別企画展2 THE 新版画 版元・渡邊庄三郎の挑戦	10. 7～11. 26 (51日)	明治以降衰退の一途をたどっていた浮世絵木版画（錦絵）の復興と新しい木版画制作を志した、渡邊庄三郎の挑戦の軌跡をたどりながらモダンな精神に彩られた表現の魅力を紹介	154点	6,258人
企画展3 博物館に初詣！	12. 9～2. 12 (58日)	当館収蔵資料から「えと」や「こよみ」にかかわるものをセレクトして展示するほか、津軽一代様についても紹介		
企画展4 雛と兜	3. 1～5. 6 (30日) ※全体で65日	ひな祭りとこどもの日にちなみ、雛人形や雛道具、武具・甲冑などを展示		



令和5年度 展覧会観覧者一覧表

展覧会の種類		特別企画展			企画展				合計		
展覧会名		町田尚子 絵本原画展	THE 新版画	小計	花と鳥	「バカ」がつく ほど愛してる	博物館に 初詣!	雑と兜		小計	
開催(予定)日数		44	51	95	29	64	58	30	181	276	
有料観覧者数	単独券	個人	一般	3,538	3,203	6,741	1,701	2,988		4,689	11,430
			後援会員	22	29	51	12	30		42	93
			福利厚生会	15	9	24	1	5		6	30
			高大	135	162	297	98	220		318	615
			小中	135	73	208	51	173		224	432
			計	3,845	3,476	7,321	1,863	3,416		5,279	12,600
			団体	一般	0	0	0	51	0		51
	高大	62		0	62	0	0		0	62	
	小中	0		0	0	0	0		0	0	
	計	62		0	62	51	0		51	113	
	共通券	個人	一般				23	27		50	50
			高大				2	1		3	3
			小中				3	3		6	6
			計				28	31		59	59
		団体	一般				0	0		0	0
			高大				0	0		0	0
			小中				0	0		0	0
	計				0	0		0	0		
	納入済		0	133	133	0	0			0	133
	合計		3,907	3,609	7,516	1,942	3,447			5,389	12,905
無料観覧者数	65歳以上		819	1,479	2,298	460	612		1,072	3,370	
	市内小中学生		435	283	718	53	221		274	992	
	障害者		207	188	395	90	157		247	642	
	介護者		72	105	177	37	79		116	293	
	留学生		5	10	15	2	7		9	24	
	共通券	一般				10	14		24	24	
		高大				0	0		0	0	
		小中				1	1		2	2	
	親子鑑賞会	親	0	0	0	0	65		65	65	
		子	0	0	0	0	70		70	70	
	減免	一般	138	97	235	23	147		170	405	
		高大	0	0	0	0	0		0	0	
		小中	0	0	0	0	0		0	0	
	多子家族	(世帯)	45	21	66	9	17		26	92	
		親	55	29	84	14	27		41	125	
		子	72	36	108	15	27		42	150	
	視察		0	6	6	0	17		17	23	
招待		446	416	862	43	187		230	1,092		
引率随付		0	0	0	0	0		0	0		
合計		2,249	2,649	4,898	748	1,631		2,379	7,277		
観覧者総計		6,156	6,258	12,414	2,690	5,078		7,768	20,182		

未実施

(2) 普及・教育に関する事業

ア. 講演会・イベント等

【企画展1 関連】

※実績なし

【特別企画展1 関連】

① 「内覧会」

日 時：令和5年5月19日（金）午後1時30分～

内覧会解説：小田桐学芸員

参加者：111人

② 「町田尚子トーク&サイン会イベント」

実施日：令和5年6月10日（土）午後2時～

出演者：町田尚子氏（絵本作家）

参加者：100人

③ 「好きならば読め～町田尚子絵本朗読会」

実施日：令和5年6月25日（日）午後2時～3時

出演者：ひろさき演人

参加者：50人

【企画展2 関連】

① 「こぎん刺し クリスタルコースターづくり」

日 時：令和5年8月19日（土）午後1時30分～午後3時30分

講 師：横島卓児氏（有限会社しまや）

参加者：7人

② ねぶたトークイベント「ねぶたあれこれ」

日 時：令和5年9月9日（土）午後2時～3時30分

出演者：三浦呑龍氏（弘前ねぶた絵師）

齋藤浩氏（ねぶたファン・ASYULUM店主）

参加者：41人

③ 津軽塗講座「知ってるつもりの津軽塗」

日 時：令和5年9月10日（日）午前10時30分～11時30分

講 師：鳴海藍氏（弘前工業研究所 主任研究員）

参加者：15人

④ 「バカ塗りピアノ de JAZZ LIVE」

日 時：令和5年9月17日（日）

午後5時30分～6時30分

出演者：千葉智晶クインテット

参加者：120人



【特別企画展2 関連】

① 「開会式・内覧会」

日 時：令和5年10月7日（土）午前9時～午前10時30分

内覧会解説：三國学芸員

参加者：74人

② 新版画の摺り実演

日 時：令和5年10月15日（日）

午前11時～午後0時30分

実演者：渡辺英次氏（渡邊木版美術画舗）

参加者：70人



②「ギャラリートーク」

日 時：令和5年10月15日（日） 午後2時～3時
 内 容：木版画制作の現場ならではのエピソードを交えた展示解説
 解 説：渡邊章一郎 氏（渡邊木版美術画舗店主）
 参加者：56人

【企画展3 関連】

①講座「津軽地方の一代様」

日 時：令和6年1月6日（土） 午後1時30分～
 講 師：石岡彩香 氏（弘前大学大学院生）

②親子向けギャラリートーク

日 時：令和6年2月10日（土）
 解 説：工藤学芸員

【親子鑑賞会】

小・中学校の長期休暇中の展覧会開催期間、午前中に市内の小・中学生と一緒に来館した保護者1名の観覧料が無料。（令和3年度までは毎週土曜日の午前中に実施）

特別企画展会期中に実施してきた児童生徒向けの展示解説は令和2年度から休止。

※2月12・13日については市教育委員会主催の「弘前子供美術展」の一部作品の展示会場となるため、今年度初めて親子鑑賞会の日程に加えたもの。

- ・令和5年 7月22日（土）～令和5年8月23日（日） … 32日
- ・令和5年12月23日（土）～令和6年1月14日（日） … 17日
- ・令和6年 2月10日（土）～令和6年2月12日（月・祝） … 3日

展覧会名	回数	小・中	大人	合計	1日あたり
企画展1 花と鳥	0日	—	—	—	—
特別企画展1 隙あらば猫	32日	72人	66人	138人	4.31人
企画展2 「バカ」がつくほど愛してる。	0日	—	—	—	—
特別企画展2 THE新版画	0日	—	—	—	—
企画展3 博物館に初詣！	20日	—	—	—	—
企画展4 雛と兜	0日	—	—	—	—
合計	52日	72人	66人	138人	4.31人

【歴史講座】

博物館情報の積極的な発信と、社会教育施設の中の歴史系博物館として、市民の歴史への教養を深めるため、通常の展覧会に加えて、多角的な取り組みの一つとして開催。

- ・第1回：令和6年1月27日（土）午後1時30分～午後3時
 講師：上条信彦 氏（弘前大学人社会科学部教授）
 演題：考古学からみた弘前博覧会
- ・第2回：令和6年2月 3日（土）午後1時30分～午後3時
 講師：石山晃子 氏（青森大学客員教授）
 演題：弘前藩領における木綿の移入および流通 — 民衆の衣生活を考える —
- ・第3回：令和6年3月 9日（土）午後1時30分～午後3時
 講師：古川祐貴 氏（弘前大学人文社会科学部助教）
 演題：津軽家文書を追って

イ. 学校観覧等受け入れ

市内小・中学校利用人数・校数	829 人	20 校	
うち市内小学校利用人数・校数	561 人	14 校	利用率 42.42% (全小学校数 33 校)
市内中学校利用人数・校数	268 人	6 校	利用率 31.58%(全中学校数 19 校)
(3 館観覧利用者人数・校数(小・中))	74 人	2 校	うち、博物館観覧 2 校)
市外小中学校利用人数・校数	35 人	4 校	

	観覧	学校名	所在	3館 観覧	人数	備考	展覧会別
1	5/2	大成小学校	市内		41	6年生	企画展1
2	5/19	朝陽小学校	市内		75	4・5・6年生(内覧会)	特別企画展1
3	5/24	豊田小学校	市内		24		特別企画展1
4	5/26	石川小学校	市内		29		特別企画展1
5	6/9	新和小学校	市内		18		特別企画展1
6	6/11	新和小学校	市内		6		特別企画展1
7	6/21	西小学校	市内		19	5年生	特別企画展1
8	6/22	伊達市立星の丘中学校	県外		1	北海道伊達市	特別企画展1
9	6/27	城西小学校	市内		57	5・6年生	特別企画展1
10	6/28	城西小学校	市内		39	4年生	特別企画展1
11	6/30	第三中学校	市内		113	1・2年生※美術館連携	特別企画展1
12	7/20	船沢中学校	市内	○	34	1・2年生	企画展2
13	9/4	時敏小学校	市内		63	6年生	企画展2
14	9/8	城東小学校	市内	○	40	4年生※美術館連携	企画展2
15	9/15	東小学校	市内		52		企画展2
16	10/8	和徳小学校	市内		27	6年生(開会式)	特別企画展2
17	10/11	第一中学校	市内		24	1年生	特別企画展2
18	10/13	青柳小学校	市内		13	6年生	特別企画展2
19	10/20	第二中学校	市内		16	1年生	特別企画展2
20	10/24	弘前大学附属中学校	市内		44	1年生	特別企画展2
21	10/24	北小学校	市内		43		特別企画展2
22	10/27	西小学校	市内		12	1～5年生	特別企画展2
23	10/31	板柳町立板柳東小学校	市外		7	4年生	特別企画展2
24	11/7	松原小学校	市内		9	5年生(自主見学)	特別企画展2
25	11/9	つがる市立柏中学校	市外		5	(自主見学)	特別企画展2
26	11/13	裾野中学校	市内		31	3年生	特別企画展2
27	11/24	黒石東小学校	市外		22	5年生	特別企画展2

※「3館観覧」は弘前れんが倉庫美術館、高岡の森弘前藩歴史館との連携企画。

市保有のバスを利用した複数館（美術館以外は単館でも可）の観覧を促進するもので、4年度から歴史館を加えて実施。

ウ. 出前講座・講師派遣

【出前講座】

市で実施している出前講座の博物館のメニューとして提供しているもの。

令和5年度から掲載メニューを変更（従前は「津軽の歴史～藩主たちの時代～」）

講座名：津軽為信・信枚・信義～津軽三代の歴史～

- ①日 時：令和5年4月18日（火） 午前10時～11時
利用団体：あすなろ友の会
会場：弘前市民会館1階大会議室
講師：小田桐学芸員
参加者：52人
- ②日 時：令和5年6月16日（金） 午後1時30分～2時30分
利用団体：わたなの生き生きサークル
会場：弘前れんが倉庫美術館Bスタジオ
講師：小田桐学芸員
参加者：16人
- ③日 時：令和5年6月26日（火） 午前10時15分～12時
利用団体：生活協同組合コープあおもり弘前文化委員会
会場：弘前市民会館大会議室
講師：小田桐学芸員
参加者：59人
- ④日 時：令和5年6月27日（火） 午後1時30分～2時30分
利用団体：歴史研究「和の会」
会場：ヒロロ3階多世代交流室
講師：工藤学芸員
参加者：10人
- ⑤日 時：令和5年9月10日（日） 午前10時～11時
利用団体：弘前古文書解読会
会場：弘前市立図書館
講師：小田桐学芸員
参加者：25人
- ⑥日 時：令和5年9月30日（土） 午後2時～4時
利用団体：ひこばえ塾
会場：弘前読書人倶楽部
講師：小田桐学芸員
参加者：10人
- ⑦日 時：令和5年10月13日（金） 午後2時30分～4時
利用団体：柴田学院大学短期大学部
会場：柴田学院大学短期大学部メディアルーム
講師：工藤学芸員
参加者：6人

【講師派遣】

- ①弘前ロータリークラブ例会へ派遣（開催中の展覧会について卓話）
 - ・令和5年6月5日（月） 午後0時30分～1時30分（ラグリー）
 - ・令和5年7月10日（月） 午後0時30分～1時30分（ラグリー）
 - ・令和5年10月2日（月） 午後0時30分～1時30分（ラグリー）

・令和5年12月4日(月)午後0時30分～1時30分(ラグリー)

②弘前市立第四中学校への派遣(ひろさき記学—津軽家三代の歴史—)

・令和5年11月15日(水)午前10時40分～11時30分(第四中学校体育館)

エ. 博物館実習受け入れ

応募資格: 次の条件をすべて満たす者

- ・県内の大学に在籍する者、県外の大学に在籍する県内在住者または本県出身者
- ・博物館法施行規則第一条に規定する博物館に関する科目のうち博物館実習を除く単位を修得済みまたは習得見込みであること
- ・人文学系の学生
- ・実習に全日参加可能であること

募集期間: 令和5年2月1日～3月10日

募集定員: 5人

応募者: 4人(全員参加)

実習期間: 令和5年10月17日～10月22日

※実習は博物館と高岡の森弘前藩歴史館で実施

オ. 刊行物の発行

実績なし

カ. 情報発信

【ポスター・チラシ等の配布】

年間案内 5,000部作成

ポスター

- ・企画展1「花と鳥」 500部作成
- ・特別企画展1「隙あらば猫」 500部作成
- ・企画展2「「バカ」がつくほど愛してる。」 600部作成
- ・特別企画展2「THE新版画」 500部作成

チラシ

- ・特別企画展1「隙あらば猫」 A4サイズ 25,000枚・はがきサイズ 15,000枚作成
- ・特別企画展2「THE新版画」 A4サイズ 25,000枚作成

※送付や窓口での配布により情報発信

主な送付先は、市内・近隣の学校、教育関係機関、新聞社、県内外の博物館・美術館、ポスター掲示に協力いただいている市内の店舗・ホテルなど

(年間案内は市内老人福祉施設や県内と秋田県の一部の道の駅にも送付)

【新聞への寄稿】

特別企画展2「THE新版画」紹介記事(計5回。執筆は三國学芸員)

掲載日: 令和5年10月20日、27日、11月3日、10日、17日(東奥日報)

【新聞広告】

①特別企画展1「隙あらば猫」(東奥日報)

掲載日: 令和5年5月19日、6月14日

②企画展2「「バカ」がつくほど愛してる。」(陸奥新報)

掲載日: 8月1日(弘前ねぶたまつり別刷特集号)

③特別企画展2「THE新版画」(東奥日報)

掲載日：令和5年10月6日、14日、27日、11月2日、8日、18日、21日、15日

※そのほか、広報ひろさき、博物館ホームページ、博物館インスタグラムなどで発信

- ・令和5年6月6日から博物館ホームページで「博物館ニュースレター」発行(月1回)
- ・令和5年6月19日から博物館公式フェイスブック開設

(3) 資料の収集・保管に関する事業

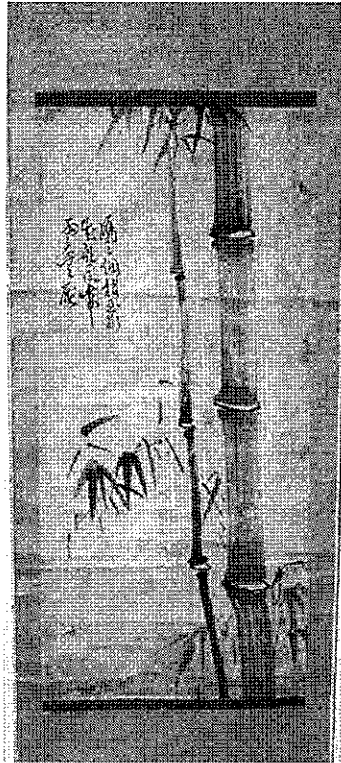
購入	名称		作者	点数
	①	掛軸 墨竹図	津軽尚徳	1
②	掛軸 花鳥竹図	建部綾足	1	

寄贈	名称		作者等	点数
	①	日本画	北岡鳳蘭	1
	②	卷子 書画卷	北岡のぶ	1
		北岡のぶ写真		1
	③	永代譲渡田方証文		1
		地券		4
	④	ねぶた鏡絵 津軽為信と四神	木村邦仙	1
	⑤	ねぶら絵ハガキ		13
		棟方志功ねぶた絵アルバム		1
	⑥	掛軸 山水図	蔦谷龍岬	1
	⑦	寛永雛		1
	⑧	ねぶた鏡絵 水滸伝 黒旋風李逵奮戦之図	三浦吞龍	1
		ねぶた見送り絵 月の砂漠		1
		ねぶた袖絵		1
		ねぶた開き牡丹絵		2
ねぶた雲漢字			1	
ねぶた額絵			3	
参加者集合写真 など			7	

寄託	名称		作者	点数
	①	寛永雛		1
②	下新町ねぶた愛好会 ねぶた絵(鏡絵・見送り絵・牡丹)	三浦吞龍	6	

貸出	名称		作者	点数
	①	掛軸 張良図		1
		掛軸 秋山水図		1
	②	東こぎん着物		1
		西こぎん仕事着		1
		西こぎん着物	高橋寛子	1
		東こぎん着物	高橋寛子	1
		三縞こぎん着物	高橋寛子	1
		三縞こぎん身頃		1
		三縞こぎん身頃(片身分)	高橋寛子	1
		(こぎん) タペストリー	高橋寛子	1
		(こぎん) パターン	高橋寛子	2
		③	油彩画 バラライカ	今純三

【購入資料】



墨竹図



花鳥竹図

3. 施設管理事業

維持管理業務（外部委託）

【毎年実施】

機械警備、清掃、(人的)警備業務、エレベーター保守点検、前庭等管理、防虫管理、消防用設備等保守点検、自動扉保守点検、収蔵庫等有機酸測定

【単年度】

資料運搬

工事・修繕

9件

【内容】

館内床タイル修繕(3回)、シャッター蓄電池交換、人感センサー撤去、プレハブハウス解体撤去、シャッター信号装置交換、新収蔵庫パッケージエアコン更新、特別展示室サッシ水切修繕

【案件3】 令和6年度事業計画（案）

1. 博物館利用関連

(1) 展示事業	企画展 4回 ※うち1回はR5企画展4「雛と兜」(R6.5.6まで) うち1回はR7年度にまたいで開催 特別企画展 2回
(2) 普及・教育に関する事業	
ア 講演会・イベント等	各企画展・特別企画展で1回以上 歴史講座（最大5回）
イ 学校観覧等受け入れ	市内・中南地区の小・中学校にポスター等配布 観覧については随時受付、解説も可能な限り対応 市有バスを利用し、弘前れんが倉庫美術館、高岡の森弘前 藩歴史館と連携した学校観覧を引き続き実施 ※チラシ配布のほか弘前市立小・中学校長会議でも周知
ウ 出前講座・講師派遣	出前講座に掲載中のメニュー： ・津軽為信・信枚・信義～津軽三代の歴史～ ※今後追加を検討中 （北方警備での津軽藩士殉難に関する内容）
エ 博物館実習受け入れ	募集人数・条件等は令和5年度と同じ
オ 刊行物の発行	予定なし
カ 情報発信	ポスター・チラシ等の配布 ホームページへの情報掲載 SNS（インスタグラム・フェイスブック）への情報掲載 ニュースレターの配信 新聞への寄稿 新聞広告掲載
(3) 資料の収集・保管に関する事業	現時点で購入を予定している資料はなし 資料貸出、資料特別利用・画像利用は目的等確認の上 決裁後に許可

2. 施設管理関係

必要な維持管理業務及び工事・修繕の実施